

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 芸術 科目 美術 I

教科：芸術 科目：美術 I 単位数：2 単位
 対象学年組：第 1 学年 1 組～ 5 組
 教科担当者：（1組：瀧島）（2組：瀧島）（3組：瀧島）（4組：瀧島）（5組：瀧島）
 使用教科書：（光村図書出版株式会社 美術 1）

教科 芸術 の目標：

- 【知識及び技能】 作品の制作や演奏するための基礎的・基本的な知識が身につけており、その知識を使って、技術的な表現や自己の心や思い描いた適切な表現ができています。
- 【思考力、判断力、表現力等】 できない箇所に対峙した際、今まで身に付けた知識や技能を使い、どのようにすればよいかを自らの力で判断し、改善することができる。
- 【学びに向かう力、人間性等】 基礎的・基本的な知識や技能を学ぶ際に、どのようなジャンルにおいても積極的に取り組み、多角的にとらえ、知識・技能と感性を強く結びつけた表現ができる。

科目 美術 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
作品を制作するための基礎的・基本的な知識や技術を身につけ、自己の心や思い描いた適切な表現ができる。	作品制作において、今まで身に付けた知識や技術を使い自らの力で考え判断し表現することができる。	基礎的・基本的な知識や技術を学ぶ際に、どのようなジャンルにおいても積極的かつ多角的にとらえ、自分の感性を強く結びつけた表現ができる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	思	態	配当 時数	
		絵・ 彫	デ 映	鑑 賞						
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】 顔の各パーツの比率を知り人物らしく描く 【思考力、判断力、表現力等】 自分の顔の特徴を観察し描く 【学びに向かう力、人間性等】 より良い作品となるためにたくさん手を動かす	<素描> ・自画像			○					2
	B 単元 【知識及び技能】 この表現方法で制作されている商品や作品があることを知り自分の表現方法に生かす 【思考力、判断力、表現力等】 白と黒の比率をどこにするのか考え表現する 【学びに向かう力、人間性等】 一つの表現方法から様々な利用方法のあることを自ら調べ知る	<平面デザイン> ・イラスト （ハイコントラスト）				○				14
	C 単元 【知識及び技能】 モチーフの特徴を捉え形作る 【思考力、判断力、表現力等】 モチーフから受けるイメージを形や色で表現する 【学びに向かう力、人間性等】 モチーフそれぞれを観察しなぜ違うのかを考えながら制作する	<立体表現> ・模刻				○				8
	D 単元 【知識及び技能】 作者について調べどのような技法を用いて描いたのかを調べる 【思考力、判断力、表現力等】 描かれた作品の時代背景や人物を調べ制作に生かす 【学びに向かう力、人間性等】 他の作品と比較し作者によって表現方法の違いを知ることを知る	<絵画> ・模写				○				2
2 学 期	D 単元 【知識及び技能】 作者について調べどのような技法を用いて描いたのかを調べる 【思考力、判断力、表現力等】 描かれた作品の時代背景や人物を調べ制作に生かす 【学びに向かう力、人間性等】 他の作品と比較し作者によって表現方法の違いを知ることを知る	<絵画> ・模写				○				18
	E 単元 【知識及び技能】 遠近法を理解し部屋をデザインする 【思考力、判断力、表現力等】 奥行きを感じる部屋をデザインする 【学びに向かう力、人間性等】 奥行きの感じ方を物の配置等による	<空間デザイン> ・スペースデザイン				○	○			10
3 学 期	F 単元 【知識及び技能】 さまざまな印刷方法について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 どこを切ると良いかを判断し作品が完成できるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 切り抜きに失敗してもどのようにリカバリーするかを考え作品に反映させていく	<版画> ・ステンシル（孔版）				○				16
									合計	70